



男子で13位に入った埼玉栄の1区高島(11)が迫道に出ていく
 20日、たけびしスタジアム京都(石井大輔撮影)

埼玉栄 男子13位

全国高校駅伝 女子は昌平16位

男子第71回、女子第32回全国高校駅伝は20日、京都市のたけびしスタジアム(西京極陸上競技場)発着コースで開催され、4年連続40度目の出場で2年ぶりの入賞を目指した男子の埼玉栄が、2時間4分41秒で13位に入った。4年連続4度目出場での初の入賞を狙った女子の昌平は、1時間10分42秒で16位だった。

男子の埼玉栄は1区高島の32位から猛烈な追い上げを開始した。小山、西田、三角、奥山の2〜5区で11位まで浮上。6区の山崎が二つ順位を下げたが、アンカーの本間が区間6位の力走で13位を守った。

女子の昌平は1区木下が16位スタート。2区仲西で20位に後退したが、3区清水が一



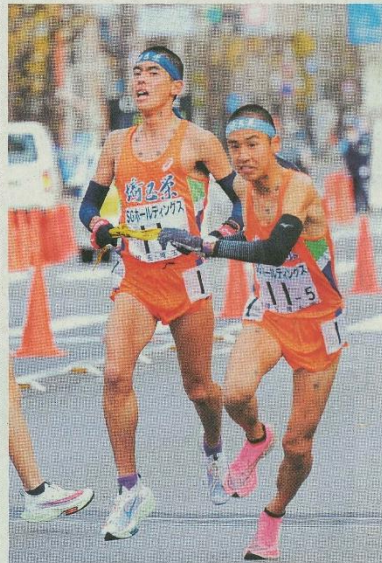
つ、4区河野が三つ順位を上げ、アンカーの四元が16位をキープした。7面に関連記事 (石井大輔)

全国高校駅伝

全国高校駅伝は、白、青のカラーリングが特徴的な埼玉県の男子が、男子13位の成績で大会を終了した。男子13位の成績は、男子13位の成績で大会を終了した。男子13位の成績は、男子13位の成績で大会を終了した。

埼玉栄 見せた意地

男子13位



底知れぬ力 未来へ光

埼玉栄の男子13位は、底知れぬ力を見せた。男子13位の成績は、男子13位の成績で大会を終了した。男子13位の成績は、男子13位の成績で大会を終了した。

順位	選手名	所属	区間順位	通過順位	通過時間
1	世	高島	2	1	3分31秒
2	仙	青	2	2	4分44秒
3	冷	宮城	2	3	7分7秒
4	倉	長	2	4	8分30秒
5	佐	長	2	5	9分30秒
6	須	大	2	6	10分44秒
7	大	東	2	7	11分18秒
8	大	東	2	8	12分27秒
9	菅	丹	2	9	13分29秒
10	菅	丹	2	10	14分29秒

男子13位の成績は、男子13位の成績で大会を終了した。男子13位の成績は、男子13位の成績で大会を終了した。

昌平 初入賞に届かず

女子16位



昌平の女子16位は、初入賞に届かず。女子16位の成績は、女子16位の成績で大会を終了した。女子16位の成績は、女子16位の成績で大会を終了した。

目標達成へ壁高く

昌平の女子16位は、目標達成へ壁高く。女子16位の成績は、女子16位の成績で大会を終了した。女子16位の成績は、女子16位の成績で大会を終了した。

頼れる主将 万感の思い

4区 河野

昌平の女子16位は、頼れる主将 万感の思い。女子16位の成績は、女子16位の成績で大会を終了した。女子16位の成績は、女子16位の成績で大会を終了した。

順位	選手名	所属	区間順位	通過順位	通過時間
1	世	高島	1	1	7分33秒
2	神	学	1	2	7分38秒
3	村	北	1	3	7分48秒
4	北	学	1	4	8分8秒
5	須	学	1	5	8分19秒
6	須	学	1	6	8分28秒
7	大	学	1	7	8分51秒
8	大	学	1	8	9分15秒
9	法	学	1	9	9分27秒
10	典	学	1	10	9分35秒

順位	選手名	所属	区間順位	通過順位	通過時間
1	水	下	3	1	34分06秒
2	西	田	3	2	44分18秒
3	清	水	3	3	53分52秒
4	河	野	3	4	9分34秒
5	四	元	3	5	16分50秒

女子16位の成績は、女子16位の成績で大会を終了した。女子16位の成績は、女子16位の成績で大会を終了した。

女子16位の成績は、女子16位の成績で大会を終了した。女子16位の成績は、女子16位の成績で大会を終了した。



ゴールする埼玉栄のアンカー 本間 (右) (大井 隆典撮影)

自分でもびっくり 記録更新に笑顔

自分でもびっくり 記録更新に笑顔。男子13位の成績は、男子13位の成績で大会を終了した。男子13位の成績は、男子13位の成績で大会を終了した。

自分でもびっくり 記録更新に笑顔。男子13位の成績は、男子13位の成績で大会を終了した。男子13位の成績は、男子13位の成績で大会を終了した。

世羅が男女V

世羅が男女V。男子13位の成績は、男子13位の成績で大会を終了した。男子13位の成績は、男子13位の成績で大会を終了した。

世羅が男女V。男子13位の成績は、男子13位の成績で大会を終了した。男子13位の成績は、男子13位の成績で大会を終了した。

昌平の女子16位は、目標達成へ壁高く。女子16位の成績は、女子16位の成績で大会を終了した。女子16位の成績は、女子16位の成績で大会を終了した。

昌平の女子16位は、目標達成へ壁高く。女子16位の成績は、女子16位の成績で大会を終了した。女子16位の成績は、女子16位の成績で大会を終了した。

埼玉

SAITAMA saitama@mainichi.co.jp

さいたま支局 〒330-9550... さいたま市浦和区仲町3の12の6... 埼玉東支局 〒344-0067... 埼玉西支局 〒350-0042...

女子・昌平が16位



女子の16位でライオン選手を率いる昌平の四元桃奈(19歳)

4年連続4回目全に順位を上げ、19年の都大会で2区は初の都大会での順位を上げた。昌平は16位、2009年を走った1区・木下順位を落としたが、続く2区は必死に上り、3区は清水(2年)の13位を上回るとは、集団食らいつき、先が一つ順位を上げ、後でできなかったが、終盤、頭と56秒差の16位で、粘り強い走りで見事に順位を上げた。

粘り強く着実に

師走の都路を駆け抜ける男子第1回、女子第2回全国高校駅伝走大会(毎日新聞社、日本陸連、全国体育連など主催)が20日、京都市京都区のたけしスタジアム京都



男子の13位ライオン選手を率いる本間山崎(19歳) 西京陸上競技場を発着点に行われ、優勝は男子の埼玉栄が2時間4分41秒で13位、女子の昌平は1時間10分42秒で16位に入った。【成海隼人】

男子・埼玉栄13位



男子の13位ライオン選手を率いる本間山崎(19歳)

4年連続4回目出場した。埼玉栄は13位で、1区・高島(3年)は懸命に腕を振ったインシニエ。序盤で出たが、トップから入分35秒遅れながらも、後半がしぶとく食らいついた。中秒差の30位、しかし速が10人抜きで17位に浮上り、順位を上げた。手は伸ばし、2区、上り、流れを引き戻した。小山(1年)は2区間、順位を上げた。

3区で10人抜き

3位の力走で、2区間でたすきをつないだ。外国人選手がひしめく3区西田(2年)は4人抜きで上位に迫った。6区、山崎(2年)は2区順位を落としたが7区の本間(1年)は2区順位をマークし、順位を維持してライオン選手を率い、順位を上げた。選手も大きな自信になったと思ふ。1区は他校も良い選手が多いので、遅れても順位はなかつた。どの区間も頑張っていたが、特に3区、小山は良い流れをつくってくれた。エース選手の育成に力を入れ、さらに上位を狙っていききたい。

市町村別感染者数(19日)

Table with 2 columns: City/Town/Village and Number of cases. Includes entries like さいたま市 854(+24), 川崎市 588(+5), etc.

昌平の記録>1時間10分42秒—総合16位

Table showing race results for昌平 (Chouhei) across 5 zones. Zone 1: 6.0% (木下 紗那), Zone 2: 4.0975% (仲西 梨花), etc.

練習不足影響 昌平・浅野一貴監督 新型コロナウイルスによる練習不足の影響は予想以上に大きく、序盤から安定した走りができなかつたのが悔しかった。昌平は手厚らしい信頼できる走りだった。3000mを9分台前半で走れる選手を多く育てていくことが必要。冬かまたし、かり練習を重ね、来年こそは8位以内の入賞を成し遂げたい。

埼玉栄の記録>2時間4分41秒—総合13位

Table showing race results for埼玉栄 (Saitama Eiga) across 7 zones. Zone 1: 10.0% (高島), Zone 2: 8.1075% (小山), etc.

選手への自信に 埼玉栄・神山洋一監督 これを駅伝といふ、粘り強く諦めない走りを見せてくれた。選手も大きな自信になったと思ふ。1区は他校も良い選手が多いので、遅れても順位はなかつた。どの区間も頑張っていたが、特に3区、小山は良い流れをつくってくれた。エース選手の育成に力を入れ、さらに上位を狙っていききたい。